

サウンディング型市場調査の結果概要について

「旧金野小学校・旧金野保育所の利活用に関するサウンディング型市場調査」の結果を取りまとめましたので、その概要を次のとおり公表します。

令和7年2月20日

1. 実施概要

(1) 現地見学

実施日：令和6年11月15日（金）、22日（金）

参加者：2者

(2) 個別対話（サウンディング）

実施日：令和6年12月19日（木）、20日（金）、25日（水）

参加者：4者

2. 主な個別対話の内容（各参加者からの提案等、順不同）

(1) 立地環境等を生かした施設のあり方・利活用について

- ・ドローンをテーマとした人材育成・情報発信拠点に活用
- ・建物室内の利活用（旧小学校または旧保育所）
 - 農産物の栽培プラント（水耕栽培、その他）や作業室、商品倉庫
 - 自動車向け消耗品の製造プラント
- ・旧小学校の屋外運動場（グラウンド）、屋内運動場（体育館）、未利用教室の利活用
 - 市民の活動場所や災害時の避難所に開放
- ・旧小学校プールの利活用
 - レジャーとして手軽に楽しめる釣堀
 - 水産物の陸上養殖場
- ・旧保育所園庭の利活用
 - 農産物の栽培用地
 - 福祉住居整備用地

(2) 事業手法等について

- ・指定管理者制度や業務委託による事業運営
- ・賃貸借による施設供用
- ・事業にあたり国の交付金等の有効活用
- ・地域一体での事業運営の実施（市が関与する官民一体の協議会の創設、NPO 法人との協働）
- ・障がい者雇用の推進

(3) 地域活性化の視点等からの活用方策について

- ・屋内を有効利用した次世代型の第一次産業の推進
- ・レジャー施設での集客による人流の拡大
- ・人材育成事業により北陸全体の発展に寄与する人材の輩出
- ・地域の雇用機会の創出（特に障がい者雇用の拡大）
- ・軽作業も多い釣堀運営を通じた、シニアやパートタイム等の幅広い雇用創出
- ・余剰教室等の市民開放による地域コミュニティ等の維持・活性化

3. 今後の予定

旧金野小学校・旧金野保育所のあり方や利活用の方針等の策定にあたって、本調査により参加者からいただいたご意見やご提案も参考にしながら、引き続き検討を進めます。

なお、本調査への参加実績は、今後の事業者公募等を行う場合の評価対象とはなりません。

また、ご意見・ご提案の内容が必ずしも今後の政策に反映されるとは限りません。

（公表期間：上記公表の日から 1 年間）